

TOYOTA 86/SUBARU BRZ

DAMD パフォーマンスステアリングホイール DPS358-Z 取付け手順 及び DPS 通信システム結線説明書

必要工具

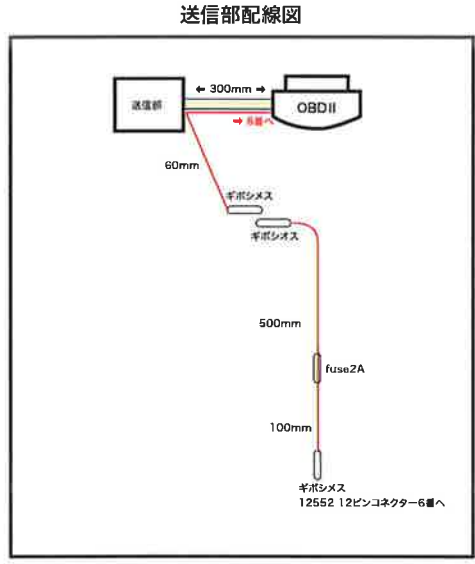


※取付け時のご注意※

- 必ず平坦な場所で取付けを行って下さい。
- ステアリングはタイヤが真っ直ぐになるように調整してからイグニッションスイッチ OFF にし、作業に取り掛かってください。
- エアバッグを外した状態でイグニッションスイッチ ON にすると警告が出る場合がございます。この場合は、エアバッグを戻しエンジンをかけて時間をおくと初期状態に戻ります。

車両側、及びステアリング側の DPS への電源取付につきましては、車種、年式、グレード等で空きコネクタの位置が異なる場合があります。テスターで車両側、及びステアリング側の空き端子の導通を確認後メス端子をコネクタに挿入してください。

構成部品	DPS本体	1
	OBDIIコネクタ・送信部	1
	受信部	1
	電源部ハーネス(赤)	1
	電源部4Pハーネス	1
	結束バンド・配線固定用フック	5本 / 2
	アース用 M5×15 ボルト	1

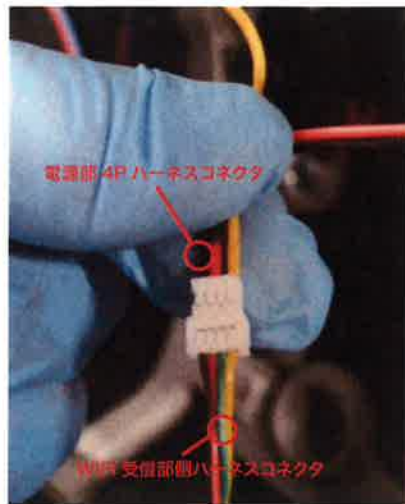


手順 1：付属の SS358-Z 取付説明書を参考に現在装着されているステアリングを取り外します。DPS ステアリング側の配線を行います。

手順 2： ステアリング側の WIFI 受信部のハーネスとステアリング側左右から出ている赤、青配線コネクタを L/R 間違わないように 2 箇所結線し、電源部 4P ハーネスのコネクタも WIFI 受信部と結線します。4P ハーネス黄色の配線は使用しないので折り返し、テーピングし保護しましょう。

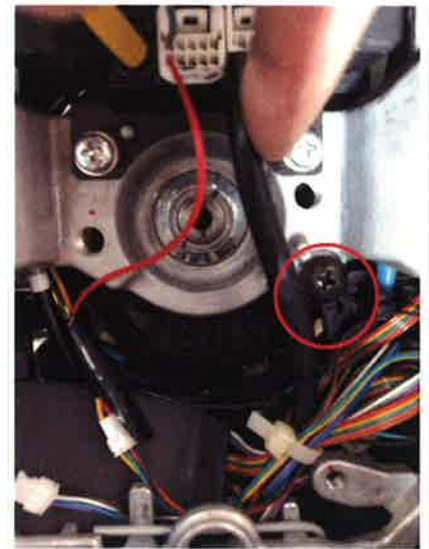


① ステアリング両側から出ている赤と青のケーブルがついたコネクタを受信部のコネクタと左右とも結線します。
※L/R間違えないように注意してください。



② 電源部 4P ハーネスコネクタも受信部と結線します。

手順 3： 電源部 4P ハーネスのアース線黒の丸型ターミナルをステアリング中央右に付属の M5 ボルトで固定します。



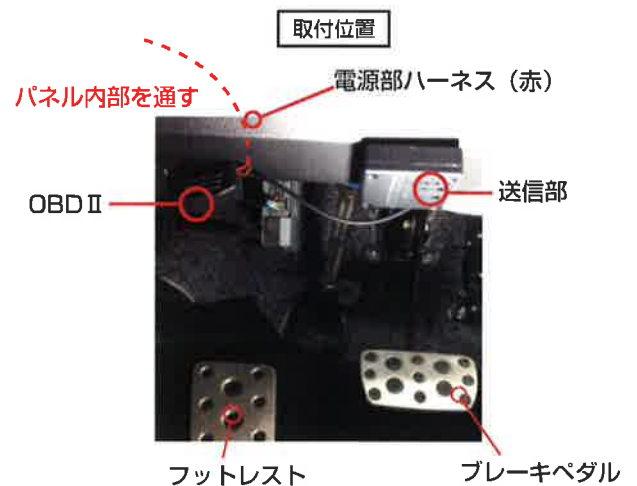
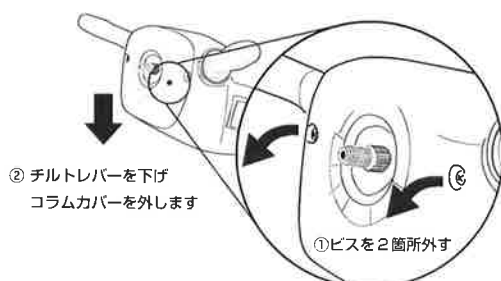
手順 4： ステアリングホイール内の各ケーブルハーネスと WIFI 受信部をエアバッグのホーンズプリング部分に噛み込まないようにまとめてステアリングダイキャスト部分よりも前に配線類が出ないように結束バンドで固定し、ステアリングスイッチを組み付けて車体へ DPS を取り付けます。



○のように結束バンドを巻き、各ケーブルハーネスと WIFI 受信部をまとめます。

手順 5： ステアリング後方のコラムカバーのビスを 2 箇所外し、チルトレバーを下げ、カバーを取り外します。

この時点で送信部と OBD II を装着し、付属の OBD II ギボシ雌端子と電源部ハーネス（赤）のギボシ雄端子をつなぎ、電源部ハーネス（赤）をコラムカバーまで通し配線します。

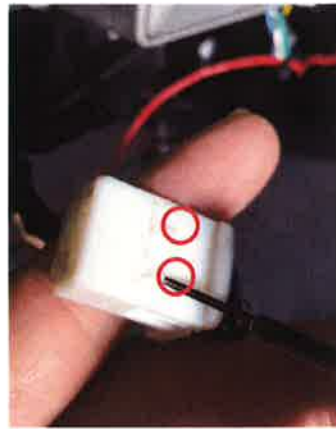


手順 6：車両側ロールコネクタの 12 ピンメスコネクタ (12552)6 番へ
付属配線の電源部ハーネス（赤）を挿入します。

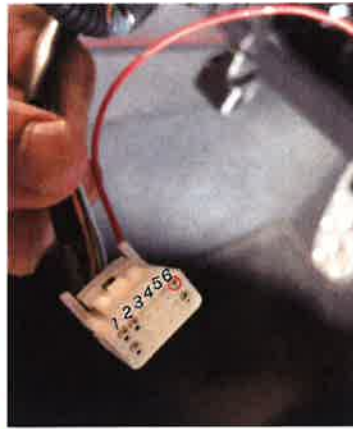
A・・・精密ドライバー



① コラムカバーを外したところにある
○コネクタを外します。



② コネクタの○クリップ嵌合を
A等で持ち上げ外します。



③ ○6 番の位置を確認します。



④ コネクタに付属配線の
電源部ハーネス（赤）を○6番へ挿入し、
クリップの嵌合を戻し、
コネクタを元の位置に戻します。

手順 7：ステアリングホイール側 メインコネクタ (12361)10 番へ
付属配線の電源部 4P ハーネスの赤端子を接続します。

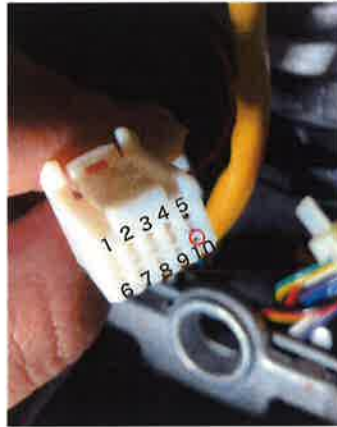
A・・・精密ドライバー



① ○のコネクタを外します。



② コネクタの○クリップ嵌合を
A等で持ち上げ外します。

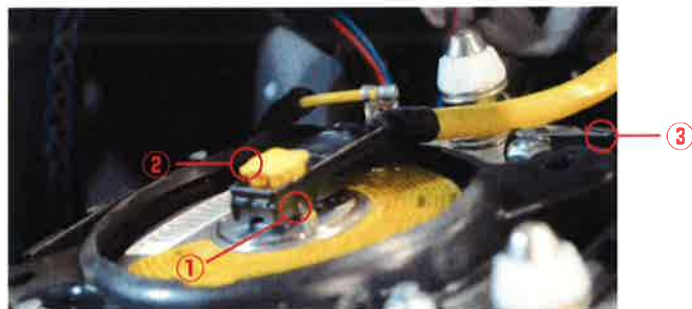


③ ○10 番の位置を確認します。



④ コネクタに付属配線の
電源部 4P ハーネス（赤）を
○10 番へ挿入し、
クリップの嵌合を戻し、
コネクタを元の位置に戻します。

手順 8：ステアリングのエアバッグコネクタ及びホーン信号端子を取り付けステアリングに戻します。



戻す順番は①エアバッグコネクタ→②エアバッグ安全ピン→③ホーン信号端子の順番で戻してください。

手順 9 : バッテリーマイナス側を元に戻します。

手順 10 : イグニッションボタンでエンジンを始動させ DPS の作動確認を行います。作動確認が終わりましたら取り外したコラムカバーを元に戻し取り付け終了です。

- 付属の取扱説明書に従い (チャンネル設定、輝度調整、G センサー設定、ピーク回転数の設定等) 各設定を行ってください。

* DPSには、展示モード、デモモード、通常モードの作動環境がプリセットされています。

1. 初期の設定は、展示モード (ステアリング側の送受信器に 12V を通電すると自動で各表示項目を順に作動しながら表示していきます。)
2. デモモードは、(ステアリング側の送受信器に 12V を通電すると左右の操作ボタンで各ファンクションを操作することができます。)
3. 通常モードは、車両に装着した状態でステアリング側の送受信機と車両側の送受信機が WIFI にてペアリングした状態で作動します。
4. 初期設定からデモモード⇒通常モードに移動するにはステアリングの左右のボタンを同時押ししながら車両のスターターボタンを押しすることにより切り替えることができます。
5. 誤動作を防ぐため一人では切り替えができない構造になっております。ドライバーがステアリングの左右のボタンを押しながら協力者にスターターボタンを押しing いただいでください。
6. 順次各モードに切り替わります。WIFI がペアリングしない場合は、スターターボタンのスタート、ストップを繰り返すとペアリングします。

車両の外部環境の電氣的ノイズ、電波障害などにより WIFI がペアリングしない場合は、車両を移動しスターターボタンのスタートとストップを行っていただきますとペアリングします。

※お取り付けに際しご不明点等がございましたら弊社までお問い合わせくださいませ。

DAMD Inc.

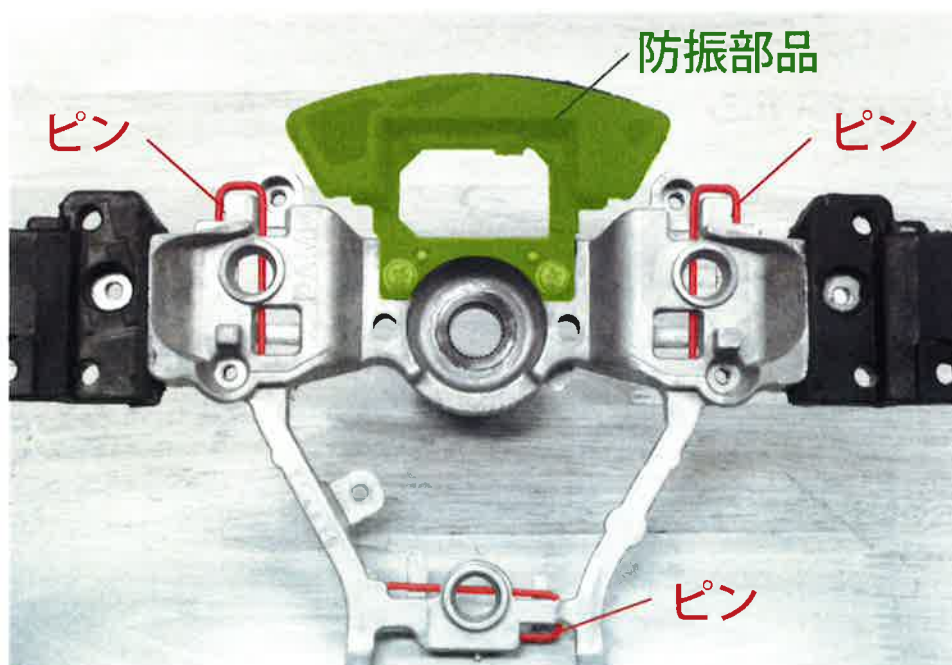
株式会社 ダムド
〒242-0001 神奈川県大和市下鶴間45-1
TEL.046-271-5599 FAX.046-272-2266
<http://www.damd.co.jp>

DAMD SS360-D/SS358-Z

取付時の注意 !!



DAMD SS360-D または、SS358-Z をお取付になる場合、**純正のピン** (スナップスプリング) 3個と、**防振部品** (この部品が付いていない車両は除く) を流用致します。**純正ステアリングスイッチ等を本製品に取付ける際に上図のピンと防振部品必ずお取付ください。**



ダムド スポーツステアリング SS358D-Z 取り付け手順

必要工具：プラスドライバー、マイナスドライバー（細めで長さがあるもの）、10mmスパナ、17mmボックスレンチ（十字レンチでも可）

注意：エアバッグを外した状態でイグニッション ON にすると警告が出る場合がございます。

この場合は、エアバッグを戻しエンジンをかけて時間をおくと初期状態に戻ります。

- ① イグニッションスイッチを OFF にしてバッテリーのマイナス端子を外し、ショートしないように端子の保護固定を行います。作業開始までに1分以上待機して下さい。

すぐに作業を始めるとエアバッグに信号が送られる可能性があります。



- ② 細いマイナスドライバーにてエアバッグモジュールの左・右・下にある3箇所の穴から工具を差し込みピンを押し、取外します。
※ピンを解除する際に、エアバッグモジュールが落下して破損する恐れがありますので、取外しの際は片手でエアバッグモジュールをおさえて作業を行ってください。
- ③ モジュール裏面にあるホーンコネクタ、エアバッグコネクタ（黄色いロックピン）をマイナスドライバーなどで持ち上げて外します。



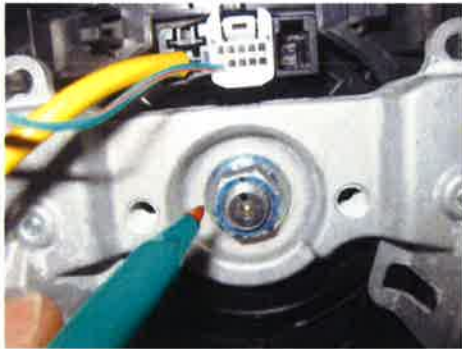
②



③

④ ステアリングのセンター位置をマーキングします。舵角センサー位置に注意して下さい。

⑤ ステアリング中心上部にあるロールコネクタのオーディオ、ホーンの端子を抜いた状態でセンターのナット 17MM を緩めます。この際、完全にナットを外さずに残し、ステアリングホイールが固く締まっていますので手前に手前に叩くようにして緩めていきます。外れたらナットを取り外しステアリングを外します。



④



⑤



⑥ 各部タッピングビスを緩めバックカバー、ステアリング下部の樹脂カバーを外します。
また、下図の純正のピン(スナップスプリング) 3箇所と防振部品を取り外します。



⑥



- ⑦ 逆の手順でステアリングホイールに各穴位置を確認しながら、ピン3箇所、防振部品、ステアリング下部の樹脂カバー、バックカバー等を取り付けます。
ロールコネクタ、舵角センサーの位置を確認後、ステアリングホイールのセンター位置を確認しながらシャフトに確実に固定します。
(ナットの締め付けトルクは、45Nm (4.6kgf-m) となります。)

- ⑧ エアバッグコネクタ、ホーンコネクタを接続しエアバッグモジュールを取り付けます。

- ⑨ バッテリーのマイナス端子をバッテリーに取り付けましたら完了です。



⑦



⑧



完成です、お疲れ様でした。

DAMD Inc. 〒242-0001 神奈川県大和市下鶴間45-1
株式会社 ダムド TEL.046-271-5599 FAX.046-272-2266
<http://www.damd.co.jp>